

## H28さがみはら森林ビジョン実施計画評価結果一覧表

### 【重点事項その1】6事業

シートNo	事業コード	事業名	事業所管課による評価		審議会からの評価及び意見		審議会からの意見に対する事業所管課の対応
			主な取組・実績	評価	事務事業に対する意見	評価	
1	3-1-1	「(仮称)相模原市市民の森」整備事業	検討委員会からの答申を踏まえ、庁内で基本計画(案)を作成し、パブリックコメントを経て、平成29年3月に基本計画を策定した。	A	計画どおり進められており、評価できる。今後も方針に沿って、石老山にある資源や近隣施設、活動団体とも連携を取りながら、市民の森の整備に努められたい。	A	今後も「(仮称)相模原市市民の森基本計画」に基づき、様々な活動団体が集まれる場(プラットフォーム)を整備し、活動プログラムの検討及び試行を行い、ソフト事業の展開に努めてまいります。また、活動プログラムの検討・試行にあたっては、地域の様々な資源の活用や様々な活動団体などの連携を図りながら取組ます。
2	3-3-1	企業の森の拡大	市ホームページ内の森林情報サイトから県の「森林再生パートナー制度」にリンクを張るなど周知を行ったが、市内の企業の森は8件105.8haとなり、目標達成には至らなかった。また、本市とNPO法人自遊クラブとの協働事業を通じて、市内の企業の84事業所へ環境分野における社会貢献に対する意識調査を行い、企業の森への関心や参加条件などを整理した。	B	実施した調査の分析結果に基づき、企業へのアプローチを行うなど、戦略的な取組に期待する。	B	NPO法人自遊クラブとともに、企業への調査の分析結果に基づき、企業の森に興味関心を示された企業に対して、市民の森など森林体験活動の案内や個別訪問など戦略的な働き掛けについて検討し、取り組んでいきます。
3	4-1-1	津久井産材素材生産量の拡大	平成28年度の素材生産量は、4,780m <sup>3</sup> と昨年よりも実績を増やすことができた。「津久井産材利用拡大協議会」では、津久井産材の利用拡大に向けて支援を行った。また、公共施設への積極的な利用の促進に努めたほか、地域型住宅グリーン化事業などの周知・啓発を行った。	A	素材生産量は目標値を上回り、順調に増加している。産地証明制度など、津久井産材としての流通基盤もできつつある。ブランド化の面でも重要な一歩であり、引き続き取組を期待する。	A	津久井産材利用拡大協議会と連携し、産地証明制度やストックヤードの活用を通して、引き続きブランド化と市場の活性化に取り組み、津久井産材の利用拡大を図ってまいります。
4	5-1-1	水源の森林づくり事業	間伐、枝打ち作業及び作業用通路の設置などを実施した結果、森林整備の実績面積6,600ha、実績進捗率67.6%と目標値には達することができなかったが、適切な森林整備を着実に進めることができた。	B	着実な取組をされているが、結果として目標に至っていないため、引き続き方策を検討しながら努力されたい。	B	今後整備を予定している林地台帳の活用や、森林組合及び林業事業者等と連携しながら、事業の周知やニーズの掘り起こしに取り組み、適切な森林整備の拡大を図ってまいります。
5	5-1-1	地域水源林整備事業	神奈川県が策定した「第2期かながわ水源環境保全・再生5か年計画」(平成24～28年度)に基づき、本市が設定した森林整備に係る市有林整備事業の推進等の事業目標については、概ね計画通り実施することができた。	A	計画どおり目標を達成できている。引き続き適切な管理に努められたい。また、新規の造林事業については、立地特性を考慮しながら、計画的に取り組まれたい。	A	今後とも、本事業の目的に沿って、適切な管理に努めます。また、今年度から実施している造林事業については、新たな観光資源となるよう、計画的に取り組んでまいります。
6	5-1-1	地域水源林保全・再生事業	森林整備対象面積(0.44ha)について、目標どおり間伐及び枝打ち等の森林整備作業を完了することができた。	A	計画どおり目標を達成できている。第3期市町村5か年計画においても引き続き水源涵養機能の改善及び増進のため、着実な取組を期待する。	A	水源涵養機能の改善と増進を図るため、引き続き、適切な森林整備の実施に努めてまいります。

評価区分 S: [事業完了]最終目標を達成済み A: [予定どおり]年度別目標を達成 B: [やや遅れ]年度別目標の80%以上達成 C: [遅れ]年度別目標の50%以上80%未満達成 D: [大幅遅れ]年度別目標の50%未満達成 E: [未着手]事業を実施していない

### 【重点事項その2】6事業

シートNo	事業コード	事業名	事業所管課による評価		審議会からの評価及び意見		審議会からの意見に対する事業所管課の対応
			主な取組・実績	評価	事務事業に対する意見	評価	
7	3-3-1	市民協働推進事業(森林づくり活動推進事業)	緑区青山と長竹の境に位置する森林を中心に、下草刈りなどの森林整備を13回実施した。また、市民を対象とした森林ボランティア体験イベントを通して会員が2名増え、22名となった(平成28年3月時点)。		会員も2名増加しており、堅調な取組を行っている。今後も引き続き市と団体に協働して取り組まれたい。		引き続き、団体と協働しながら、森林ボランティアなど森林整備の担い手の増加に向けて、啓発などに取り組んでまいります。
8	4-1-1	津久井産材利用拡大促進協議会の設置・運営支援	津久井産材のブランド化を中心に計3回、「津久井産材利用拡大協議会」が開催され、支援を行った。津久井産材のブランド化については、産地証明制度の検討を行い、平成29年度早期の実施を目指した。		引き続き、活発な議論と取組を期待する。また、森林組合と連携し、事務局機能の強化に向けて取り組まれたい。		引き続き協議会への支援を通じて、津久井産材の利用拡大に向けて取り組んでまいります。また、森林組合と連携し、ストックヤードの有効活用や協議会事務局機能の強化などを図ってまいります。
9	4-1-2	公共建築物等への利用促進	・麻溝台リサイクルスクエア(新築)(南区麻溝台)、南部粗大ごみ受入施設(新築)(南区麻溝台)、相南児童館(新築)(南区相南)等 ・市内主要施設への課名表示板の設置(緑区及び南区合同庁舎、ウェルネスさがみはら、南保健福祉センター計51枚) ・緑区合同庁舎をはじめとする施設へパンフレットスタンドを設置する等、備品、什器の充実を図った。 ・津久井産材製品フォトギャラリーを更新し、市ホームページで利用拡大を図った。 ・JR中央本線相模湖駅改修に伴う仕上げ材、グッディブレイス相模原(中央区商業施設)へのベンチなど、民間施設への使用。		市全体で取り組んでいるほか、民間施設にも利用されるなど、実績は評価できる。引き続き、津久井産材のPRに努めてもらいたい。		引き続き、公共施設への積極的な利用促進を図るほか、民間施設への利用についても機会を捉えて呼び掛けてまいります。また、市ホームページなどを通じて、津久井産材のさらなるPRに取り組めます。
10	4-1-3	地産地消の促進	津久井産材の流通促進のため、津久井産材利用拡大協議会において、ストックヤードの利用規約の整備に向けて協議を行った。また、同協議会において津久井産材の産地証明制度の整備を行い、平成29年度中の運用開始を目指した。また、地域材を利用した木造の長期優良住宅、ゼロ・エネルギー住宅及び認定低炭素住宅並びに認定低炭素建築物等の一定の良質な建築物を補助対象とする「地域型住宅グリーン化事業」について、ホームページ等を通じて、情報提供を実施した。		地産地消に向けた様々な取組が行われており、引き続き、促進に努められたい。		引き続き、協議会への支援、ホームページ等の広報媒体を活用した津久井産材の利用や製品のPRなど、多面的な取組を通じて、地産地消の促進に努めてまいります。
11	4-1-4	再生可能エネルギーの利用促進	「津久井産材利用拡大協議会」において、木質資源の有効活用の観点から、木質バイオマスとしての燃料利用の可能性などについて意見交換を行った。また、「さがみはら地球温暖化対策協議会」において、再生可能エネルギーの活用について議論を行った。		木質バイオマス等を含めた、本市の自然的特性を生かしたエネルギー資源活用策について、引き続き検討に取り組まれたい。		相模原市の自然的特性を生かしたエネルギー資源利活用策について、引き続き向協議会と連携しながら意見交換や検討などを行ってまいります。
12	4-1-4	いきいきとした森林の再生(管理された森林の活用方策の検討)	津久井産材利用拡大協議会にオブザーバーとして参加し、ストックヤードの有効活用と併せた、住宅用材以外への木質バイオマス利用の可能性などについて、検討を行った。		引き続き、津久井産材利用拡大協議会を通じて、木質バイオマスなどの多様な利活用についての検討に取り組まれたい。		津久井産材利用拡大協議会と連携しながら、今後も木質バイオマスを含めた木材の多様な利活用について検討してまいります。

### 【重点事項以外】38事業

特に意見の付された事業はなし

<参考>重点事項以外の38事業の名称一覧

シートNo.・事業コード 事業名	26・3-1-2 地域資源の発掘と磨き上げ	39・3-1-2 地域別観光振興推進事業
13・1-1-1 森林情報サイトの運営	27・3-2-2 都市と自然を生かした新しいツーリズムの推進	40・3-1-2 「ハイキング・ウォーキングのまち相模湖」事業
14・1-2-1 市民協働推進事業(森林づくり活動推進事業)	28・3-2-2 地域と人をつなぐルートづくり	41・3-1-2 ハイキングコースパトロール
15・1-2-2 市民協働推進事業(森林づくり活動推進事業)	29・3-2-2 市民との連携による交流プログラムづくり	42・3-2-1 里地里山保全等促進事業
16・2-1-1 林業団体助成事業(森林組合補助金)	30・3-3-2 市民協働推進事業	43・3-3-1 地域活性化事業交付金交付事業
17・2-1-1 体験学習推進事業	31・3-3-2 森づくりの推進及び保全事業	44・4-2-1 相模原市林業再生推進協議会
18・2-1-1 体験学習推進事業	32・4-2-1 施業集約化のための勉強会	45・4-2-2 路網整備推進事業
19・2-1-2 体験学習推進事業	33・4-2-4 かながわ森林塾	46・4-2-5 施業集約化促進事業
20・2-2-1 地域活性化事業交付金交付事業	34・5-2-1 有害鳥獣駆除等対策事業	47・5-1-2 森林所有者への意識啓発事業
21・2-2-1 市民協働推進事業	35・5-2-2 九都県市花粉発生源対策10か年計画	48・5-1-3 森林現況把握等推進事業
22・2-2-1 地域学習の推進	36・3-1-2 緑地保全用地購入事業	49・5-2-3 不法投棄対策事業
23・2-2-1 地域と人をつなぐルートづくり	37・3-1-2 森づくりパートナーシップ推進事業等	50・5-2-4 開発事業対策推進事業
24・2-3-1 地域活性化事業交付金交付事業	38・3-1-2 観光施設維持管理費	
25・2-3-1 森の机事業		